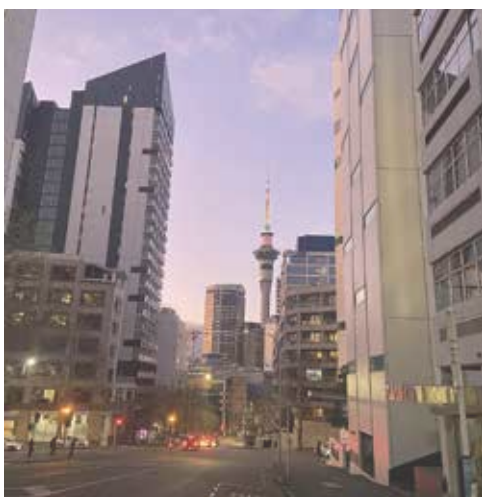




弘前大学

HIROSAKI UNIVERSITY

海外留学 ガイドブック 2023

Study abroad guide book

国際連携本部サポートオフィス
協定校留学について
留学条件・時期・スケジュール
語学能力試験
危機管理
HIROSAKIはやぶさカレッジ
奨学金・助成金
Q&A
協定校一覧

はじめに



国際連携本部は2016年に弘前大学の教育の国際化に資することを目的として設置されました。その前身である留学生センターが弘前大学に設置されたのが2003年、この約20年の間に、世界は大きく変化しました。インターネットの普及で、私たちは容易に世界中の情報を手に入れ、新型コロナウイルス感染症で世界中がパンデミックの状態にあっても、外国との繋がりが切れることがない社会になりました。このようなグローバル社会の中で生きる私たちには、多様な価値観を認めながらも、自身で考え、判断し、解決していく力が必要になると思います。そして、その力の基を身につける場が高等教育機関であると考えています。国際連携本部では、皆さんがこのような社会で生き抜く力、国際力を身につけてほしいと願い活動を展開しています。

海外に興味がある人もない人も、ぜひ一度、国際連携本部サポートオフィスにコンタクトしてみてください。

国際連携本部長 杉原かおり

国際連携本部サポート オフィス紹介

国際連携本部サポートオフィスは総合教育棟2階南側（イングリッシュ・ラウンジ向かい）にあり、協定校のパンフレットやカタログ、留学情報誌や帰国者の留学体験記を揃え、留学に関する情報提供の他、留学相談を行っています。

【留学相談】

留学には事前に十分な相談が必要です。少しでも留学に興味のある方、留学を検討されている方は、お気軽に留学相談にお越しください。なお、留学相談は予約制です。下記のQRコードからMicrosoft Formsへ進み、予約を行ってください。

【利用時間】

平日8時30分～17時00分
土日祝日、お盆、年末年始は除く。

留学相談

予約はこちら



もくじ

はじめに	P2
国際連携本部長のあいさつ	P2
もくじ	P2
国際連携本部サポートオフィス紹介	P2
サポートオフィス利用時間について	P2
留学相談について	P2
海外留学の概要	P3
留学の種類	P3
留学の手続き	P3
留学の準備	P3
学内でできること	P3
留学実現に向けて準備すること	P3
派遣協定校条件・時期一覧	P4
協定校派遣選考スケジュール	P5
募集時期	P5
応募詳細	P5
語学能力試験	P6
TOEFL-ITP/TOEFL iBT/IELTS/TOEIC L&R/TOEIC IP等	P6
その他語学能力テスト	P6
協定校交換留学が決定したら？	P7
書類提出・支払・渡航準備・渡航日決定	P7
留学直前・留学中・帰国後	P7
海外留学時の危機管理	P8
海外渡航前の準備	P8
学内での事務手続き	P8
公的機関への登録	P8
危機に遭遇した場合の対応	P8
HIROSAKIはやぶさカレッジ	P9
プログラムの流れ	P9
はやぶさ修了生のコメント	P9
奨学金・助成金	P9
弘前大学国際交流基金助成金	P9
ひろだいアンバサダー活動支援助成金	P9
TOEIC・TOEFL受験料支援	P9
馬場財団国際理解教育人材養成奨学金	P9
岩谷元彰弘前大学育英基金	P9
海外留学Q&A	P10
国際交流会館に関する情報	P10
派遣協定校一覧	P11～



海外留学の概要

(1) 留学の種類

弘前大学でできる海外留学の種類は以下の通りです。

協定校 交換留学

大学間交流協定(P.4参照)を結んでいる大学へは、授業料不徴収で半年～1年間留学できるという大きなメリットがあります。しかし、現在、全ての協定校に授業料不徴収で留学できるわけではありません。授業料が不徴収となるには、人数制限や語学要件等があります。

協定校 短期留学

交換留学とは違い、留学前にTOEFL等のスコア取得は必須ではありませんが、日常会話程度のスキルは求められます。
留学期間は派遣先によって異なりますが、だいたい、2週間～6週間程度です。弘前大学の夏休みや春休みの長期休暇中に開講されますので、休学する必要はありません。

協定校 オンライン留学プログラム

新型コロナウイルスの影響から、弘前大学の協定校等ではさまざまなオンライン留学プログラムを企画・実施しています。受講料支援も行っていますので、興味があるプログラムがある方や、受講を迷っている方は、ぜひご相談ください。

トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム

トビタテ！留学JAPANの応募において、申請書類作成の留学相談を行っています。プログラムへの応募を考えている方は、事前にトビタテ！留学JAPANのホームページ(<https://tobitate.mext.go.jp/>)を確認の上、早めに相談にお越しください。

(2) 留学の手続き

交換留学	学内募集締切日(年2回・7月と1月)までに、応募に必要な書類を揃え、国際連携本部サポートオフィスに提出してください。 語学要件のある国・地域(アメリカ・カナダ・ニュージーランド)への応募を希望する方は、語学要件であるTOEFL-ITPのスコア提出が必須ですので、ご注意ください。
短期留学	募集締切は、派遣先によって異なります。各詳細は国際連携本部ホームページ・キャンパススクエア・学内掲示板で随時更新しますのでご確認ください。
オンライン	募集締切は、プログラムにより異なります。最新情報は、国際連携本部ホームページ・キャンパススクエア・学内掲示板にてご確認ください。
トビタテ	学内締切の前までに、国際連携本部職員に相談し、留学計画の承認を得る必要があります。承認までには複数回の相談が必要ですので、早めに相談にお越しください。学内締切日は、国際連携本部ホームページ・キャンパススクエア・学内掲示板にてお知らせします。

留学の準備

(1) 学内でできること

本学では、学内でもできる国際交流の場を提供しています。現地へ出発する前に英語力を向上させましょう！

■HIROSAKIはやぶさカレッジ

「HIROSAKIはやぶさカレッジ」は、本学の学部1・2年生を対象に、地域社会に生産的寄与できる「世界人」の育成を目標に掲げ、語学力、自文化・異文化理解力を持ち、多文化環境下においても自ら考えて行動できる人材を育成するための1年6ヶ月のプログラムです。

■外国人留学生チューター

弘前大学で学ぶ外国人留学生が安心して大学生活を送れるように、学習面、生活面などのサポートをします。来日後の住居契約等の付添いをしたり、日本語を教えたり、留学生と日本人学生とのネットワークを作ったりなど、活動は多岐に渡ります。

■English Lounge

イングリッシュ・ラウンジは本学学生の在学全期間にわたる英語力向上を目的とした学習施設です。各学期毎に実施されるセミナーの他、留学生との交流、ディスカッションを経て異文化理解を深め、英語力を向上させるための場所です。予約不要でいつでも入退室自由です！

(2) 留学実現に向けて準備すること

留学に向けた具体的な準備のための参考にしてください。

① 留学相談

国際連携本部サポートオフィスにて自分の考えや留学内容をお話してください。具体的な内容が決まっていなくても、こんな国や地域に興味がある、どんな内容の留学に興味があるなど相談することで、あなたにあった留学先、方法を担当職員が提案します。

② 行きたい国・地域、大学、学びたい分野を絞る

相談が終わったら気になった留学先について調べましょう。各協定校のウェブサイトのURLは国際連携本部ホームページからも確認できます。

③ 留学に必要な語学能力等を確認する

英語圏への交換留学を希望する場合、各協定校が定める語学能力を証明するスコアの提出が必須となります。スコアにて留学可能な留学先の選択肢が広がりますので、留学を考え始めた頃からのTOEFL-ITPの受験をおすすめします。
スコアなしでの留学も可能ですが、授業料は全額自己負担となります。

④ 留学の時期と期間を決める

交換留学は通常半年から1年間の留学期間になります。学内の申請は出発の半年前から始まりますので、留学時期から逆算して具体的な留学準備を立てましょう。

申請時期までに、Ⅰ)希望大学を決めていること Ⅱ)希望大学が示す必要語学能力スコアを所有していること Ⅲ)留学期間を決めていること が求められます。

計画を立てる上で、基礎ゼミナール担当教員又は所属ゼミ指導教員等、家族とよく相談し、留学終了後の大学院入試や就職活動など将来の見通しを立てておく必要があります。また、留学に際し、必要経費も留学期間によって変動します。日本での準備費用には、日本で加入する海外旅行保険、渡航費、国内移動費、宿泊費、ビザ申請費、語学試験受験費等があり、渡航先での費用は、教材費、住居・食費、現地医療保険、雑費などが当てられます。

派遣協定校条件・時期

掲載内容は2023年3月現在のものです。その後、新しく協定を結んだ協定校がある場合がありますので、詳細は国際連携本部サポートオフィスにてお問い合わせください。

国・地域名	大学名	派遣時期	内容	語学要件(TOEFL-ITP)
カナダ	マウント・ロイヤル大学	春:4-6月 夏7-9月 秋9-12月 冬1-3月	語学センター	400点以上
	サスカチュワン大学	春:5-6月 夏7-8月 秋9-12月 冬1-4月	正規授業	550点以上
	トンプソン・リバーズ大学	春:1-4月 夏5-8月 秋9-12月	語学センター	400点以上
アメリカ	テネシー大学マーチン校	秋学期:8-12月 春学期:1-5月	正規授業	500点以上
	メーン州立大学	ESL:8-12月 正規:1-5月	語学センター＋正規授業	470点以上
	サンディエゴ州立大学	秋学期:8-12月 春学期:1-5月	正規授業	550点以上
	ハワイ大学コミュニティカレッジ	秋学期:8-12月 春学期:1-5月	正規授業	450点または500点以上
	カリフォルニア州立大学 モントレーベイ校	EEIP:12月-1月 6-7月 春学期:1-5月 秋学期:8-1月	語学センター＋正規授業	500点以上
ニュージーランド	オタゴ大学	ESL:10-2月 正規:2-6月	語学センター＋正規授業	525点以上

国・地域名	大学名	派遣時期	内容
中国	哈爾濱師範大学	春学期:3-7月 秋学期:9-1月	中国語クラス 正規授業
	延辺大学		
	鄭州大学		
	大連理工大學		
	新疆工程学院		
	青島農業大学		
	太原理工大学		
	中南林業科技大学		
	東北大学		
	広東工業大学		
台湾	国立高雄大学	秋学期:9-1月 春学期:2-6月	中国語クラス、正規授業
	開南大学	秋学期:9-1月 春学期:2-7月	中国語クラス、正規授業、英語での授業
	国立屏東大学	秋学期:9-1月 春学期:2-6月	中国語クラス、正規授業
	中国文化大学		中国語クラス、正規授業、英語での授業
韓国	南ソウル大学校	春学期:3-6月 秋学期:9-12月	韓国語クラス、正規授業、英語での授業
	慶北大学校		語学堂、正規授業、英語での授業、インターンシップ
	釜山大学校		韓国語クラス、正規授業、英語での授業
	京畿大学校		語学堂、正規授業、英語での授業
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	1学期:1-5月 2学期:5-10月 3学期:10-1月	英語クラス、英語での授業、インターンシップ
タイ	チェンマイ大学	1学期:8-11月 2学期:1-4月	タイ語クラス、正規授業、英語での授業
	コンケン大学	1学期:8-12月 2学期:1-5月	タイ語クラス、正規授業
	タマサート大学	1学期:8-12月 2学期:1-5月	タイ語クラス、正規授業、英語での授業
ベトナム	アンザン大学	1学期:8-12月 2学期:1月-5月	ベトナム語クラス、正規授業、英語での授業
フランス	ボルドー・モンテーニュ大学	春学期:1-5月 秋学期:9月-12月	語学センター、正規授業
イタリア	カターニア大学	1学期:9月-2月 2学期:2-7月	イタリア語クラス、英語での授業、正規授業
	トリノ大学		
ドイツ	トリア大学	夏学期:4-7月 冬学期:10-2月	語学センター、英語での授業、正規授業
ハンガリー	デブレゼン大学	1学期:9-1月 2学期:2-6月	ハンガリー語クラス、英語での授業、正規授業
ルーマニア	ヒッペリオン大学	1学期:10-2月 2学期:2-7月	ルーマニア語クラス、英語での授業、正規授業
	アレクサンドル・ヨアン・クザ大学		
ウズベキスタン	タシュケント州立農科大学	1学期:9-1月 2学期:2-6月	正規授業
	サマルカンド農業学院		
ロシア	イルクーツク大学	秋学期:9-1月 春学期:2-7月	ロシア語クラス
メキシコ	オアハカ州立自治ベニートファレス大学	秋学期:9-12月 春学期:2-7月	スペイン語クラス、正規授業
チリ	ラ・フロンテラ大学	1学期:3-6月 2学期:8-12月	スペイン語クラス、正規授業

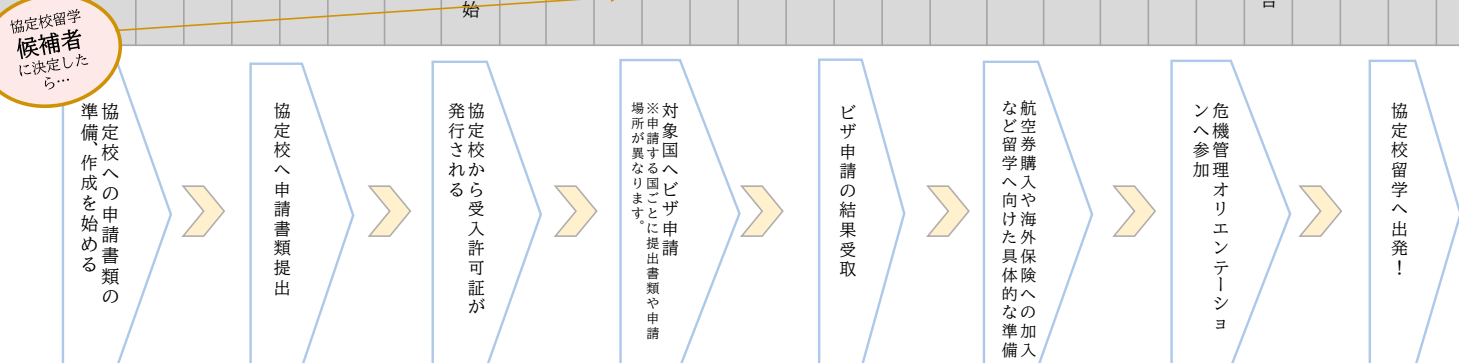
2023年度 協定校派遣選考スケジュール

協定校交換留学の学内応募は、毎年7月と1月の2回です。申込み後のスケジュール、出発時期を確認し、自分に合った申込み時期の参考にしてください。(スケジュールは変更される場合があります。最新情報は国際連携本部ウェブサイトにて確認してください。)

	前 期	後 期
学内締切	2023年7月	2024年1月
学内選考・面談	2023年8月	2024年2月
選考結果発表	2023年9月	2024年3月
危機管理オリエンテーション	2023年12月	2024年6月
留学開始	2024年1月～	2024年8月～

	2023年												2024年												2025年										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月						
前期募集			● 前期学内応募開始	● 前期学内締切	● 学内選考・面談	● 選考結果発表			● 危機管理 オリエンテーション	←				→					←				→												
										留学開始 (1月～4月頃)									帰国・留学報告 (7月～11月頃)																
	留学相談開始時期は、 渡航日の1年前を目安 にしてください！																																		
後期募集									● 前期学内応募開始	● 前期学内締切	● 学内選考・面談	● 選考結果発表			● 危機管理 オリエンテーション	←				→					←										
																		留学開始 (8月～11月頃)																	
																											帰国・留学報告 (1月～8月頃)								

留学相談開始時期は、渡航日の1年前を目安にしてください！



1. 応募資格

- 1) 本学の学部又は大学院の正規課程に在籍している者
※学部4年生及び大学院生が応募する場合は、派遣終了後も本学学生としての身分を有し、本学で1学期以上学業を継続する者に限る。
※外国人留学生の場合、母国に所在する協定校への応募は認めない。
- 2) 派遣期間終了後、速やかに本学に戻り学業を継続する者
- 3) 学業、人物ともに優秀で、協定校及び本学が定める語学能力等を有する者
- 4) 留学の目的及び計画が明確であり、本学と協定校との交流に貢献できる者
- 5) 保護者及び指導教員からの同意を得ている者

2. 派遣協定校

派遣協定校は、協定校留学が可能な大学です。派遣協定校時期条件・時期を確認した上で、不明な点がございましたらサポートオフィスにてお尋ねください。
英語圏への留学を希望する人は、相手校が要求するスコアを取らなければ正規授業を受けることができないため、TOEFL-ITPを受けてください。英語圏以外の協定校であっても、英語による授業が行われる所が多いため、受けることをおすすめします。

3. 留学期間について

原則1年以内。英語圏は語学センター(有料)のみの受講も可能です。

4. 応募に必要な書類、募集締切

応募に必要な書類は、国際連携本部ホームページ等にて入手してください。
【書類提出先】国際連携本部サポートオフィス(Microsoft Forms)

5. 交換留学中の本学での身分について

- 休学して留学する場合
弘前大学に授業料を納める必要はありません。ただし、卒業が半年または1年遅れます。
(※各学部教務、学務担当に「休学届」の提出が必要です)
- 在学したまま留学する場合
留学中も弘前大学へ授業料を納める必要があります。留学期間が卒業所要年数に含まれますので、1・2年生のうちにできるだけ所要単位を修得し、留学した上で、4年間で卒業も可能ですが、学部によってできない場合がありますので、必ず指導教員と各学部学務担当と相談の上、決定してください。

6. 留学先での科目履修と帰国後の単位認定

留学先で修得した科目は、本学の開講科目及び単位数に振り替えて、60単位を限度とし、各学部の教授会等の議を経て認定されることになります。
単位認定を希望する場合は、帰国する際に、協定校より「成績証明書」、「シラバス」、「クラススケジュール」、「グレードポリシー」、「テキスト、提出論文、レポート」、「その他単位認定の参考になるような書類」等を持っていく必要があります。
「シラバス」が作成されていない場合には、科目の概要についての証明書を発行してもらうなどし、単位認定の判断材料となるものを手に入れてください。
単位認定については帰国後、各学部教務(学務)担当に相談をし、指示に従っていただきますが、帰国後の進級条件や卒業条件に必要な単位に関しては、出発前に各学部教務(学務)担当や指導教員、授業担当教員と十分に相談してください。

7. 注意事項

日本学生支援機構(JASSO)奨学金を貸与している学生や、授業料免除適用者・申請予定者は、留学前に学生課、あるいは各学部の教務・学務担当にご相談ください。

語学能力試験

協定校交換留学を検討されている方は、TOEFL-ITPのスコアを持っていないと応募できない協定校がありますので、早めの受験をおすすめします。また、はやぶさカレッジではTOEFL-ITPを基準に修了要件を組んでいますが、TOEIC IPなど受験しやすいテストの受験でも構いませんので、早めの受験をおすすめします。

●弘前大学で申請、受験、スコアカード受取ができる試験

言語	試験名	受験料	受験場所	内容	語学能力を証明する書類提出の可否	申請場所
英語	TOEFL-ITP	5,160円	弘前大学	Speaking以外の3技能	○	文京キャンパス SHERIA
英語	TOEIC L&R	7,810円	弘前大学	Listening & Reading	×	
英語	TOEIC IP	4,225円	弘前大学	Listening & Reading	×	本町キャンパス FERIO・Clover
英語	TOEIC Bridge Speaking	4,560円	オンライン	Speakingのみ	×	

●その他語学能力テスト

言語	試験名	団体名・連絡先・URL
英語	TOEFL iBT	TOEFLテスト日本事務局 ☎03-6272-8543 🌐 https://www.toefl-ibt.jp/
	IELTS	公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS公式東京テストセンター ☎03-3266-6852 🌐 https://www.eiken.or.jp/ielts/
韓国語	韓国語能力試験(TOPIK)	公益財団法人 韓国教育財団 ☎03-5419-9171 🌐 https://www.kref.or.jp/
	「ハングル」能力検定試験	ハングル能力検定協会 ☎03-5858-9101 🌐 https://hangul.or.jp/
中国語	HSK中国語検定	HSK日本実施委員会 ☎03-3268-6601 🌐 https://www.hskj.jp/
	中国語検定試験	一般財団法人 日本中国語検定協会 ☎03-5846-9751 http://www.chuken.gr.jp/
	華語文能力測検	国家華語測検推動工作委员会 🌐 https://tocfl.jp/
フランス語	DELFDALF	日本フランス語試験管理センター ☎06-6358-7391 🌐 https://www.delfdalf.jp/
	実用フランス語技能検定試験	公益財団法人 フランス語教育振興協会 仏検事務局 ☎03-3230-1603 🌐 https://apefdapf.org/
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 独検事務局 ☎03-3813-0596 🌐 https://www.dokken.or.jp/
	ゲーテ・インスティトゥート検定試験	ゲーテ・インスティトゥート東京 ☎03-3584-3201 🌐 https://www.goethe.de/ins/jp/ja/sta/tok.html
イタリア語	CILS	イタリア文化会館 ☎03-3264-6011 🌐 https://iictokyo.jp/
	実用イタリア語検定試験	イタリア語検定協会 ☎03-5428-5630 🌐 https://www.iken.gr.jp/
ロシア語	ロシア語検定試験	日本対外文化協会 ☎03-3353-6980 🌐 https://taibunkyo.jp/
スペイン語	DELE	インスティトゥート・セルバンテス東京 ☎03-5210-1800 🌐 https://tokio.cervantes.es/jp/default.shtm
	スペイン語技能検定	公益財団法人 日本スペイン協会 西検事務局 ☎03-3353-0428 🌐 https://casa-esp.com/
タイ語	実用タイ語検定	特定非営利活動法人 日本タイ語検定協会 ☎03-3207-8223 🌐 http://www.thaigokentei.com/
ベトナム語	実用ベトナム語技能検定試験	特定非営利活動法人 日本東南アジア言語普及交流協会 🌐 https://www.jtag.or.jp/

協定校交換留学が決定したら？

あなたの協定校交換留学が決定しました。出発までの手続きの流れを順を追って見てみましょう。
提出書類が多いので、あらかじめ余裕をもって準備しましょう。
なお、提出書類の種類や手続きの流れは年度によって変更になる可能性があります。

1

渡航に必要な証明 書類を揃える

- ・パスポート（留学中有有効期限のあるもの）
- ・ワクチン接種証明書（海外用）住民票のある市町村で申請か、マイナンバーカード所持の場合はアプリでの申請可

2

留学先大学へ提出

- ・本申請
 - ・推薦書
 - ・パスポートの顔写真ページ
 - ・弘前大学関係証明書
 - ・寮など住居の相談
- ↓
入学許可証が届く

3

留学先大学へ 支払い

- ・授業料、寮費、（語学学校）などを留学先大学へ支払う
- ※銀行からの国際送金は着金まで時間がかかるので余裕をもって！

4

渡航先入国の準備

- ・ビザ申請
- ・休学届※
- ・海外渡航届提出
- ・海外旅行保険加入（OSSMA PLUS）
- ・たびレジ登録

※短期では不要場合があります

5

渡航日の決定

- ・航空券購入
- ・電子渡航認証申請※
- ・OSSMA Locator入力
- ・たびレジ登録

※短期渡航のみ申請

6

渡航前の準備

- ・語学学習
- ・現地通貨への両替
- ・荷物や日用品の買い出し
- ・クレジットカード、キャッシュカードの作成
- ・滞在先までの交通手段の確認

7

留学中

- ・オンライン在留届提出（3カ月以上滞在の場合必須）
 - ・OSSMA LOCATOR
- 今ここ！ボタン（入国後、滞在先以外への移動の場合は必ず押してください）
- ・OSSMA専用ヘルプライン
24時間・365日・日本語可
+81-3-3811-8286
 - ・滞在先、帰国日はその都度連絡

8

帰国後

- ・国際連携本部へ帰国の連絡
- ・留学報告書提出
- ・語学学習の継続（語学検定の取得をして留学の成果を確認しよう）
- ・留学の経験を後輩に伝えよう



University student



海外留学時の危機管理

海外では、日本と異なる危機管理および健康管理が必要です。それぞれ関連情報などを渡航前に十分調べておきましょう。
協定校、本学が実施する留学プログラムへの参加者は、海外旅行保険OSSMA Plusへの加入が必須です。
また、外務省が実施している渡航登録サービス(たびレジ等)に登録し、治安情報に関する情報収集をしてください。

(1) 海外渡航前の準備

渡航先の治安情報に関する情報収集をしましょう！

危機管理

- 海外では日本と同じ感覚で行動しないよう十分に注意する
- 自分の身は自分で守るという意識を持つ
- 現地の緊急連絡先(大使館、領事館、大学緊急連絡先等)を調べ、そのメモを常に携帯する
- 警察、救急車、火事の際の緊急連絡先を調べておく
- 治安が不安定な危険な場所には絶対に近づかない
- 夜間の外出や一人歩きは控える、現地の人が行かない場所には絶対に近づかない
- 多額の現金や貴重品は持ち歩かない
- 政治的な話や特定の国や民族、宗教、習慣、文化などについて大声で話さない
- 麻薬や覚せい剤などの薬物には絶対に手を出さない、他人の荷物を安易に預からない
- トラブルに巻き込まれた場合には、適切な機関に相談する
- パスポート、クレジットカード、航空券、海外旅行保険などについてコピーや番号を控えておく

健康管理

- 安否(所在)を明らかにする
- 心身の健康を管理する
- 所持品／貴重品を管理する
- 渡航先安全情報を継続的に収集する
- 緊急連絡先を常時携帯する
- 自動車／バイクは運転しない(厳禁)
- 単独行動を避ける
- 夜間や危険な地域の歩きは控える
- スカイダイビングなど危険を伴うスポーツをしない(保険対象外)
- 薬物(ドラッグ)に手を出さない
- その他リスクを伴う行動を自粛する

(2) 学内での事務手続き

学生は海外渡航の際は長期・短期に関わらず届出が必要です

海外渡航の種類	届出書	提出先
協定校、本学が実施する留学プログラム等	海外渡航届	所属学部教務・学務担当
	海外留学先情報届	国際連携本部
海外に渡航する場合	海外渡航届	所属学部教務・学務担当

- 海外保険への加入
旅行先での病気やケガの補償、他人へ危害を加えた場合の賠償、携行品のトラブルの補償などのために必ず海外保険に加入してください。また、保険証券は必ず渡航先へ持参してください。
- 海外渡航前危機管理オリエンテーションを受講する
国際連携本部では海外渡航する学生に対し、海外渡航する方は必ずこれらの危機管理オリエンテーションを受講してください。

(3) 公的機関への登録

海外に渡航・滞在する場合には、必ず外務省が実施している以下の渡航登録サービスにて渡航・滞在予定を登録してください。有事の際、在外公館などから緊急時情報提供を受けられます。

滞在期間	登録機関	登録のタイミング
海外滞在期間3カ月未満	たびレジ「外務省海外旅行登録」	渡航前
海外渡航期間3カ月以上	在留電子届出システム(ORRnet)	現地到着後

危機に遭遇した場合の対応

速やかに留学先の緊急連絡先(留学生担当スタッフ、日本人スタッフ等)へ連絡し、その指示に従って行動する。

海外旅行保険会社(OSSMAヘルプライン)に連絡し、必要な対応を依頼する。

- 日本エマージェンシーアシスタント株式会社
OSSMAヘルプライン
+81-3-3811-8286

弘前大学へ連絡・相談する。
なお、自ら連絡できない場合は、留学先やOSSMAヘルプライン等に弘前大学への連絡を依頼する。

- 弘前大学国際連携本部
+81-172-39-3875
- Microsoft Teams

在外公館に連絡し、その指示に従って行動する。

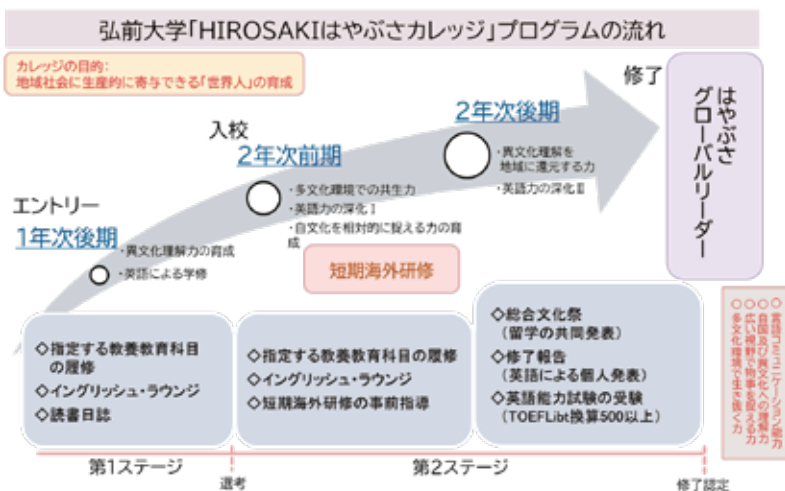
家族へ連絡・相談する。

危機管理・健康管理関連Webサイト

- 外務省安全情報
<http://www.anzen.mofa.go.jp>
- 渡航先政府機関の安全情報
渡航先の政府機関のHP
- 渡航先の日本国大使館、総領事館の安全情報
各日本国大使館、総領事館のHP
- JICAの国別生活情報
<http://www.jica.go.jp/regions/seikatsu/>
- 厚生労働省検疫所
<http://www.forth.go.jp/>

HIROSAKIはやぶさカレッジ

「HIROSAKIはやぶさカレッジ」は、本学の学部1年生以上を対象とした、国際化が進む社会で活躍できる力を育成するための教育プログラムです。入校後の夏休み期間に海外研修を実施し、カレッジの最後に各自の課題に従った修了報告を行います。はやぶさカレッジに関する相談は国際連携本部サポートオフィスおよびイングリッシュ・ラウンジで受け付けています。



はやぶさ7期生 トンプソン・リバーズ大学(カナダ)へ短期海外研修
人文社会科学部 文化創生課程 戸田さん

HIROSAKIはやぶさカレッジにおける短期海外研修では、世界各地から学生が参加していた。韓国、台湾、ウクライナ、ガーナ。名前を聞いたことがあるのに、その国については何も知らない。母国語ではない言語で巡々しく会話を重ね、学友として毎日一緒に過ごすうちに、言語の壁というものがあるという感覚がなくなってきた。次第に英語は目的ではなく、手段になっていた。そして、僕たちは彼らの話す言語を学ぼうとし、互いの言語や文化を教え合うようになった。外国の友達をひとり作るだけで、その国が自国の出来事と同じ距離感で迫ってくるのを感じた。カナダで僕が学んだことは、英語の知識以上に、こうした友人を持つことの大切さだった。



はやぶさ7期生 トンプソン・リバーズ大学(カナダ)へ短期海外研修
農学生命科学部 食料資源学科 宮川さん

夏休み期間に3週間カナダ、カムループスのトリプソンリバーズ大学の言語学校に通っていました。まずカナダに行って感じたことはやはり自然がきれいであること、カナダは移民してきた人々が集まっており、日本とは違い多様化が進んでいることでした。人それぞれが違うことに当たり前であるため、外国人への寛容な対応ができる人が多くとても暮らしやすかったです。治安はとても良かったのですが、バスが突然キャンセルされたりなど日本とは違うことも多く、それを感じるのが面白かったです。最初は留学することに不安を感じても、最後には何とかなり、本当に行ってきたと思えました。お金はかかりますがそれ以上のことを学べました。もしカナダに来てなかったらこの人とは一生会えなかったと思うと本当に留学をしてよかったなと思うばかりです。様々な人と出会えて英語で話す楽しさを感じることができた3週間でした。

English Lounge

教育推進機構 教養教育開発実践センター English Lounge

イングリッシュ・ラウンジは、弘大生の英語学習をサポートしている自律学習施設です。はやぶさカレッジに入校したい学生は、ここでセミナーに参加したり、会話サークルで留学生や他の日本人学生と英語で交流することが推奨されます。1年生のうちから積極的にイングリッシュ・ラウンジを活用してください。

<https://home.hirosaki-u.ac.jp/salc/ja/>



Check!

奨学金・助成金

各奨学金・助成金の詳細は申請先が指示する掲載場所にて詳細を確認してください。この他にも、給付型や貸与型の奨学金がある場合がありますので国際連携本部までお問い合わせください。

奨学金名	要件	期間	金額	書類配布・提出先 問い合わせ先
弘前大学 国際交流基金助成金	交換留学予定者	3ヶ月以上	¥45,000上限	国際連携本部 サポートオフィス
	語学研修(英語圏)	3ヶ月未満	¥45,000上限	
	語学研修(非英語圏)	3ヶ月未満	¥25,000上限	
	本学を通じて手続きを行う協定校以外のプログラム	3ヶ月未満	¥30,000上限	
	英語圏の協定校へ交換留学が決定した者		TOEFL-ITP受験料 1回分相当	
ひろだいアンバサダー 活動支援助成金	派遣実績が全く無いまたは過去5年間派遣実績が無い 協定校への交換留学でアンバサダーとして活動する者	5ヶ月未満	¥50,000	国際連携本部 サポートオフィス
		5ヶ月以上	¥100,000	
馬場財団 国際理解教育人材養成奨学金	留学開始時に学部2年以上又は教職大学院に正規生として 本学に在籍する日本人学生 等	3か月以上 12ヶ月未満	留学準備金 ¥150,000(アジア地域) ¥250,000(その他の地域) 月額 ¥100,000	国際連携本部 サポートオフィス
岩谷元彰弘前大学 育英基金	成績優秀でかつ経済的理由により修学が困難な本学の学生 等	-	¥200,000	学務部学生課
TOEIC受講料支援	最後の受講料支援制度利用から 半年以上の期間が空いていること	-	TOEIC L&R ¥7,810 (リポート受験割引: ¥7,150) TOEIC IP ¥4,225	学務部教務課 教養教育担当
トビタテ! 留学JAPAN 日本代 表プログラム	学生が自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案した 実践活動の含まれる留学計画に沿って、決められた期間内に留 学を開始予定の者 ※その他の条件は募集要項を確認してください	-	月額(国・地域による) ¥120,000~¥160,000 留学準備金 ¥150,000~¥250,000 授業料(条件あり) ¥300,000	国際連携本部 准教授 諏訪淳一郎先生

海外留学 Q&A

留学を検討している学生さんから寄せられた質問の中から、よくあるものをまとめました。留学を検討している方は、ぜひ参考にしてください。Q&Aだけではわからないことで、留学に関する質問は、留学相談(要予約)にて受け付けます。

■国際連携本部サポートオフィス派遣担当者による
留学相談(要予約・Microsoft Forms)



■交換留学経験者の掲載記事 国際連携本部ウェブサイト「留学だより」
(http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/studyabroad01/sa01_page8/)

留学期間・時期について

Q1. 短期留学の内容、留学期間、応募時期を教えてください！

弘前大学での短期留学とは、**夏・春休み期間中に実施されるもの**を指します。期間は**1～6週間程度**で、期間が短いため**語学研修メイン**の留学内容となります。多言語を集中的に、在学したまま学びたいと考えている学生や、所属学部の実習等で時間が限られている学生、卒業を伸ばしたくないけど、海外大学で授業を受けたい学生におすすめです。

応募時期は毎年違います。協定校から短期留学の案内が届き次第、学内で検討し、情報を集めてからみなさんにお知らせしています。短期留学に関する最新情報は**国際連携本部ウェブサイト**または**キャンパススクエア内、国際連携本部【留学関係】**のページにて確認できます。

Q2. 長期留学を検討していますが、一番良い留学のタイミングっていつですか？

弘前大学の協定校留学(派遣)募集時期は**7月と1月の年2回**です。

7月募集に応募した場合・・・現地出発は**翌年の1月～3月頃**

1月募集に応募した場合・・・現地出発は**同年の7～10月頃**となります。

交換留学は基本的に学期ごとの交換留学となるため、**半年または1年間の留学**となりますので応募までに帰国後を見据えて自分のスケジュールを組んでおくことをおすすめします。協定校の学期時期に合わせない、**私費留学**も可能です。英語を学ぶ語学センターであれば、自分のスケジュールに合わせて出発時期を選べますが、**授業料は原則自己負担**です。

Q3. 半年または1年間の留学で休学は必須ですか？できるだけ卒業は伸ばしたくないです。

履修状況、単位取得状況によっては休学をせずに留学に行くことも可能です。履修、単位に関することは、**所属学部・教務担当**に相談のうえ、無理のないスケジュールを立ててください。また、留学に行っている場合でも本学に在学している場合は、**授業料を支払う義務があります**ので注意してください。自分の中の優先順位を決めた上で、指導教員や担当教員、所属学部・教務担当としっかり相談しておくことが大切です。

留学に必要な語学力について

Q4. TOEFLとTOEICどちらを受験するべきですか？

協定校への交換留学を検討されている方は、**TOEFL-ITPの受験をおすすめします**！TOEFL-ITPは学内で申込、受験、スコア受取ができる団体テストで、協定校(英語圏)へのスコア提出の際に使用可能です。また、TOEICのスコアが提出可能な協定校はアメリカ・ハワイ大学のみです。選択肢の幅を広げる意味でも、TOEFL-ITPの受験をおすすめします。

各協定校(英語圏)が求める語学要件は、4ページを参照してください。

交換留学制度について

Q5. 交換留学と私費留学にはどのような違いがありますか？

交換留学は学期期間ごとの留学を指します。授業料が不徴収になることが多いです。

私費留学の場合、外部のエージェントを通して留学するインターンやボランティア等を指します。協定校でも語学要件等提出不要で留学期間を自由に選ぶことができる私費留学もあります。この場合の授業料は基本的に全額自己負担です。

Q6. 大学院生でも交換留学制度を利用して、協定校への交換留学へ行くことは可能ですか？

可能です。学部生でも、大学院生でも協定校への交換留学の内容、求められる語学要件等は同じです。

Q7. 費用はだいたいどのくらいかかりますか？

まず、どんな留学内容か、行く国・地域で費用は大きく異なります。授業料不徴収の交換留学であれば、寮(滞在)費、生活費(食費、交通費、その他)、教材費、ビザ申請費用、海外保険費用、渡航費(航空券)などがあります。留学先の物価は、今からでも調べることが可能です。気になる留学先や検討している国・地域があれば事前に調べてみてください。

その他

Q8. 学内で気軽にできる国際交流はありますか？

国際連携本部では協定校からの交換留学生や外国人研究者のための住居として国際交流会館を用意しています。国際交流会館は、2022年度から本学の日本人学生と外国人留学生が共に生活できる混住施設として入居者を募集することになりました。

入居募集については、国際連携本部HP等でお知らせします。留学や国際交流に関心のある方は、ぜひ**「学内留学」**から始めてみませんか？

★国際交流会館入居応募について
国際交流会館への入居募集のお知らせは、以下の方法で行いますので、各自ご確認ください。

- ①国際連携本部ホームページ
- ②キャンパススクエア

★国際交流会館についてのお問い合わせ先
国際連携本部 サポートオフィス
Email: jm3109@hirosaki-u.ac.jp

★国際交流会館に関する情報
国際連携本部ホームページ
URL: https://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/studentlife/sl_page11/



派遣協定校一覧

※2023年3月1日時点



中国
哈爾濱師範大学



哈爾濱師範大学は、中国東北エリアの政治、経済、文化の中心と言われているハルビン市に2ヶ所のキャンパスがあります。文系から理系まで幅広い学科があり、「国際観光日本語」や「実用日本語」の専攻があるなど、日本語教育に積極的な大学です。本科は77専攻で構成され、全日制コースで本科・大学院合わせて4万人規模の学生が学んでいます。



中国
延辺大学



延辺大学は中国・吉林省の少数民族エリアである延吉市に設立された民族色豊かな大学です。1996年に延辺の医学系、農業系、教育系、芸術系の大学と統合し、より大規模な総合大学となりました。キャンパスの敷地内には図書館や実験施設、体育館、活動センターなどの設備もあります。設置されている学科等も民族色の強いものが多く、朝鮮・韓国学院や朝鮮・極東文化を研究する研究機関も多く設けられています。中国語以外に朝鮮語、朝鮮文化を学べる大学です。



中国
鄭州大学



鄭州大学は河南省の省都である鄭州に位置する国家重点建設総合大学です。創立当初は理系学科のみで、現在も医学を始め、理系に強みを持っています。4つの校区があり、生徒も7万人以上在籍している大きな大学です。留学生窓口である国際教育学院には60ヶ国以上、1,200人の留学生が在籍し、その80%以上が本科生です。普通英語コースでは作文コンクールや文化体験活動の行事が多く開催されています。



中国
大連理工大学



中国東北地方随一の大学で、遼東半島にある大連にあります。大連市や盤錦市に3ヶ所のキャンパスがあり、理工科を主に、経済、管理、人文などの学科も併設されている総合大学です。また、蔵書数304万冊の図書館や21万平方メートルの運動施設を有します。略称は「大工」です。



中国
新疆工程学院



新疆工程学院は、1958年に設置され、12学部、2研究所、7センターを有する学生数約8,000人の国立大学です。新疆ウイグル自治区の首府ウルムチ市にあり、現在ウイグル族ほか、漢族、カザフ族、キルギス族、モンゴル族など様々な民族が在籍しており、中国新疆ウイグル自治区唯一の工業系大学として、特に資源およびエネルギー開発の教育研究拠点としての役割が期待され、今後飛躍的な発展が期待されている大学です。



中国
青島農業大学



中国山東省青島市に所在する最大規模の農業大学で、山東省の特色名校プロジェクトに選定されています。農業を主体として工学、理学、経営学、管理学、文学などの学科を協調的に発展させています。果樹学、生物化学と分子生物学、動物遺伝育種繁殖、植物病理学、農産品加工貯蔵工学、植物栄養学、農業機械化学、農業学が山東省重点学科に指定されています。



中国
太原理工大学



中国山西省太原市にある山西省人民政府直轄の4年制大学です。中国で初めての国立大学の一つである山西大学堂として1902年に創設されました。工学系を主体とし理学、文学、経済学、法学など63学科を持つ総合大学であり、山西唯一の211工程対象大学です。学生数2万人のうち、4分の1が大学院生です。複数学位の取得制度や、優秀な学生に対する無試験での大学院進学制度などを取り入れ、高度な人材育成を図るとともに学術研究にも力を入れています。



中国
中南林業科技大学



中南林業科技工業は、中国・長沙市に位置する国立総合大学で、1958年に設立された湖南林業学院が前身となっており、2005年に現在の名称に改称されました。林学院、生命科学、商学院、外国語学院、理学院、政法学院、经济学院、国際学院など、23学部、20研究科、そして63の研究所を有しています。語学センターも設置しており、言語教育(中国語、英語、フランス語、ロシア語、韓国語、日本語)のほか、中国文化の授業も行われています。



中国
東北大学



東北大学は、中国東北エリアの中心都市、瀋陽(遼寧省の省群)にあり、国家重点大学に指定された中国トップレベルの大学です。1923年に、当時の中国北東部における最高の学術拠点として開設され、その後の大学の統合を経た後に、1993年に現在の「東北大学」となりました。現在23学部(経済学、法学部、教育学、理学、工学(資源、エネルギー、材料、建築、機械、情報など)、マネジメント学、芸術学、外国語、生命及び健康学、医学及び生物学など)、19研究科、100研究所を有します。



中国
広東工業大学



広東工業大学は、1995年に旧広東工学院、広東機械学院、華南建設学院の合併により設立された中国広東省広州市に位置する総合大学です。工業系、理学系、経済学系、文学系、法学系等の20学部、76研究科、25研究所を有し、学部学生約36,000人、大学院生7,000人、教員2,000人が在籍しています。また、広東省の重点大学に指定されており、国家や省レベルの重点科学研究課題や国際協力研究プログラムを抱える他、国内外の有名企業や大学と協力してエンジニアリング研究開発センターや校弁企業を設立しています。

派遣協定校一覧



台湾
国立高雄大学



国立高雄大学は台湾南部の都市、高雄の産業支援と中小企業の発展を担う人材の育成を目指して2000年に設立された新しい大学です。最新の教育・研究設備を備え、学術セミナーや会議も積極的に行い、急成長している大学。5つの学部をもち、社会人のための生涯学習にも力を入れています。



台湾
開南大学



2000年に開南管理学院として設立された私立大学です。5学部、28学科、14の研究所を有しています。学生に多くの実習機会を与える為に「福祉センター」、「物流センター」等の施設があります。また、国際学術交流と国際発展を視野に入れ、国外の一流の大学と連携しています。現地学生のチューターは日本語も話せる学生が多く、サポートが手厚いと評判も良いです。また、短期プログラムでは留学生と共に大学寮で生活をします。



台湾
国立屏東大学



国立屏東大学は台湾最南端にある大学です。映画の舞台などにも使用されるほど美しい景観が特徴です。民生キャンパス、林森キャンパス、屏商キャンパスの3つのキャンパスがあります。教員の養成に定評のある大学で、高校教育、教員研修に重きを置き、国際競争の教育研究を向上させることを目的として授業が行われています。



台湾
中国文化大学



中国文化を重んじ、人文と社会、科学と技術を重点とした総合大学を目指して教育体制が完備されています。言語は文化交流の基礎であることから、外国語学科を積極的に設置しています。大学は台北市郊外に位置し、キャンパス内施設は衣・食・住の全てが備わっています。台北市から大学まで学生専用のシャトルバスも運行しているので、市内中心部へ出かける際にも非常に便利です。安価な寮費の学生寮も提供しているなど、留学するのに適した環境が整っています。



韓国
南ソウル大学校



南ソウル大学校は1993年に設立され、教養課程部、工学部、芸術・体育学部、商経学部、人文社会学部、保健医療学部などの6学部33学科からなり、1万人を超える学生が学ぶキリスト教系の総合大学です。忠清南道天安市にキャンパスがあり、ソウルからは1時間以内の通学圏内にあります。日本の東北地方と同じ経緯にあたることから、夏は猛暑、冬は極寒で春と秋は短いと言われています。



韓国
慶北大学校



慶北大学校は韓国南東部の都市大邱に位置し、1946年の創立以来、地域を代表する国立大学です。55カ国の国と地域、390の大学、研究機関と交流協定があり、グローバルコミュニケーションリーダーとなる優秀な卒業生を育成しています。



韓国
釜山大学校



1946年に設立された韓国で最初の伝統ある国立大学です。略称は釜大(プデ)、PNUで、駅周辺は学生街となっており、若者たちが賑わっています。国際言語教育院(語学堂)は釜山大学校のすぐ隣に位置し、駅から徒歩で15分程。伝統のある大学なので、語学研修に来る日本人学生の数も釜山の中では一番多いです。



韓国
京畿大学校



京畿大学は京畿道水原市に本部を置く、大韓民国の私立大学です。キャンパスは水原キャンパスとソウルキャンパスの2ヶ所あります。人文学、社会学、観光学、工学、体育学、芸術学などが人気です。また、就職支援プログラムに力を入れている大学として有名です。



マレーシア
トゥンク・アブドゥル・
ラーマン大学



トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学の名称は、マレーシアの初代首相トゥンク・アブドゥル・ラーマン氏に因んで名づけられたものです。9つの学部(理学部、文学・社会学部、医学・健康科学部、商学部、経営学部、情報通信技術学部、創造産業学部、基礎工学部、環境保全技術工学部)と研究所が1つあり、キャンパスはクアラランブール周辺に3つ、マレーシア北西部のペラ州に1つあります。ビジネス、社会科学系の学部・学科はすべてペラ州にあるカンパーキャンパスに置かれています。



ベトナム
アンザン大学



1999年に設立された、アンザン省における唯一の国立総合大学です。アンザン大学は、従来の教員養成大学としての役割を維持しつつ、同時にアンザン省を含むメコンデルタ全地域の農・漁業分野の発展をはじめ、地域全体の経済発展に寄与すべく、それを担う人材育成を目指しています。

派遣協定校一覧

CMU タイ チェンマイ大学



タイ・チェンマイ市に本部を置く、タイの国立大学です。1964年に創立され、2004年に博士課程の提供を開始しました。創設当時は、理学部、社会科学部、人文学部の3学部でしたが、翌年にはタイで3番目に開設された医学部が、1967年から1975年にかけて農学部、教育学部、工学部、歯学部、薬学部、看護学部、医療技術学部、1983年からは芸術学部、獣医学部、農業工業学部、建築学部、経営学部、経済学部が開設され、現在ではタイ国内屈指の高等教育機関として高い評価を受けています。



タイ コンケン大学



コンケン大学は、1964年にタイ北東部の主要大学として創設されました。絶え間なく変化する世界で活躍できる未来のグローバル市民を育成することを使命として掲げています。現在、19の学部、3つのカレッジ、1つのスクール、2つのキャンパスがあり、40,000人以上の学生が学んでいます。



タイ タマサート大学



タイで最も歴史のあるチュラロンコン大学に次ぐ歴史を有する国立大学です。王宮の近くに所在し、チュワン元首相をはじめとして各界の多くの著名人を輩出しています。設立当初はタマサート学士コースで「タマサート」の名前の通り、法学系の大学であり、法学部門ではタイ国内の権威とされています。また、人文学などの講義も行われています。文学の大学として知られていたが、1980年代以降、国内の経済発展により国内が慢性的な人材不足に陥ったため、理系のコースも設置するようになりました。



フランス ボルドー・モンテーニュ大学



フランス・ボルドーに拠点を置く国立大学です。歴史、語学系に強いといわれており、どの授業も歴史に重きをおいているのが特徴です。ドイツ語やスペイン語などのヨーロッパの言語はもちろん、日本語、韓国語などアジア系の言語の学部もあり、外国語教育に力を入れています。



UNIVERSIDAD DE EXTREMADURA

スペイン エストレマドゥーラ 大学



エストレマドゥーラ大学は、1973年に創設されたスペイン、エストレマドゥーラ州にある公立大学です。バダホスやカセレスを含めた州内の4都市にキャンパスを有しています。学部は、文学部、教育学部、医学部、工業工学部、農業工学部などの17学部を有しています。学部学生は約20,000人、大学院生は2,000人、教員数は1,800人です。



イタリア カタニア大学



カタニア大学は1434年に設立されたイタリアで最も歴史のある国立大学です。学生数は約45,000人で、17の学科、24の研究があります。キャンパスはカタニア校、ラグーザ校、シラクザ校の3つがあり、カタニア校では主に学科の授業、ラグーザ校では主にイタリア語をはじめとした多言語の授業や英語による授業(地理、社会、文学、芸術史、英語史など)、シラクザ校では建築の授業が行われています。日本語学科学生によるチューター補助もあり、イタリア語が堪能でない学生のサポート体制も整っている大学です。



イタリア トリノ大学



イタリア北西部のピエモンテ州トリノにある国立大学です。フランスとの国境に近くフランス文化の影響を受けており、洗練されて落ち着いた街です。トリノ大学はもとろんトリノ工科大学、アルベルティーナ美術学校などがあり、学生の街という側面もあります。ヨーロッパで最も伝統があり、ノーベル賞受賞者を複数輩出した格式高い名門大学の一つです。現在は12の学部と55の学科があります。



ドイツ トリア大学



ドイツ最古の都市といわれるトリアにある大学です。学部のほとんどは文系学部で構成されています。国際化に力をいれており、世界各国から多くの留学生を受け入れています。留学生へのサポートも充実しており、留学生に向けたドイツ語プログラムが用意されています。



ハンガリー デブレセン大学



ハンガリーデブレセンにある大学で、1538年に設立されて以降続く国際最古の高等教育機関です。レクチャーは基本大きなレクチャーホールで同じ学年の生徒が一緒に受けます。その他、セミナーは30名程度の規模で行われるため、レクチャーの範囲を教授がより詳しく教えてくれます。



ルーマニア ヒッペリオン大学



ヒッペリオン大学は17の学部研究プログラム(専門分野)と16の認定修士プログラムを持っており、労働市場の要件に応じて幅広い分野と専門分野をカバーしています。文化、精密工学科学、経済学、法律、社会科学、政治とコミュニケーション、心理学と教育のさまざまな分野の専門家と構成される有能な教員の教訓的および科学的貢献から恩恵を受けています。

派遣協定校一覧



**ルーマニア
アレクサンドル・
ヨアン・クザ大学**



アレクサンドル・ヨアン・クザ大学は、ルーマニア北東部、モルダヴィア地方に位置するルーマニア第2の都市ヤシに位置する大規模総合公立大学です。ルーマニア公国が健学した国内で最初の大学であり、多様な国々からの学生が在籍する他、研究者交流も極めて盛んであり、東欧・バルカン地域における主要大学の一つとされています。



**ロシア
イルクーツク大学**



ロシア・シベリアのイルクーツクにある1918年に設立された国立大学で、東シベリアおよび極東で最も古い高等教育機関です。イルクーツク、アングラスク、ブラーツクに9つの教育施設があります。イルクーツク大学では日本語学科があり、日本語を学んでいる学生が多数在籍しています。



**ウズベキスタン
タシュケント州立
農科大学**



1学部7学科、大学院43コースを有し、学生数約6,500人の州立大学です。世界43機関と国際交流協定を締結しており、日本との協定は本学が2校目となります。弘前大学とは2014年から国際協力機構(JICA)の受託事業で「リンゴ栽培技術の近代化による農家の生計向上事業」を実施してきたことから交流が始まりました。ウズベキスタンは、農家の生計向上と国の経済的な発展のために、近代的な農業技術の導入に力を入れており、特にリンゴ「ふじ」の栽培が急速に増えています。



**ウズベキスタン
サマルカンド農科学院**



ティムール朝のもとで「青の都」と呼ばれ頂点を極めたサマルカンドに所在するサマルカンド農業学院は、4学部16課程、大学院12コースを有する、学生数約5,000人の州立大学です。弘前大学とは2014年度から国際協力機構(JICA)の受託事業で「リンゴ栽培技術の近代化による農家の生計向上事業」を実施してきたことから交流が始まりました。



**メキシコ
オアハカ州自治
ベニートファレス大学**



メキシコの南に位置するオアハカ州は観光を最大の産業とし、ミトラ、トゥーレの木など、見どころ満載の地域です。街は地元の市場などが多く、メキシコの中でも伝統文化が色濃く残っています。大学の語学センターでの授業は少人数制で、教員1人に対して5~6人の学生で授業します。授業はレベル別に分けられ、教員が学生一人ひとりにしっかり目を配っています。留学生を対象に、ベニートファレス大学で日本語を専攻している学生との交流活動が週に2回ほど行われています。



**チリ
ラ・フロンテラ大学**



ラ・フロンテラ大学は、チリの首都サンティアゴから南にバスで8時間のテコムという異文化溢れる街にあります。チリの伝統的な大学の一つとして名を知られ、さまざまな能力を備えた学生団体を有しています。



**アメリカ
サンディエゴ州立大学**



サンディエゴはハイテクの町として知られ、産業連携による先端研究が盛んです。サンディエゴ州立大学は、産業の連携による協働研究を充実させています。大学院まで合わせて約3万人の学生が学ぶ同校は米国西部で最も大きな大学の1つですが、平均的なクラス規模は教養課程で32名、専門課程では15名と少人数の教育を実践しています。



**アメリカ
テネシー大学 マーチン校**



テネシー州マーチンにある緑あふれるキャンパスには、最新の技術が導入された図書館やコンピューター施設、オリンピックサイズ室内プールなどのスポーツ施設があります。留学生の受入れには長きにわたり積極的な力を入れているため、サポート力には定評があります。



**アメリカ
ハワイ大学
コミュニティカレッジ**



ハワイ大学コミュニティカレッジは、ハワイ校・ホノルル校・カピオラニ校・カウアイ校・リーワード校・マウイ校・ウィンドワード校の7校で構成されています。職業訓練プログラムと4年制大学進学のための一般教養課程が中心ではありますが、観光学部、調理学部、幼児教育学部、熱帯林生態・混農林業学部などのユニークで幅広い分野の専攻科目が充実しています。小規模でアットホームなプログラムも充実しているので、英語力に自信がない学生も安心して学業に専念できます。



**アメリカ
メイン州立大学**



アメリカ・メイン州という土地柄、科学や環境、野生動物などの研究が盛んです。州を代表する総合大学であり、専攻の種類は100近くあります。地域のスポーツ娯楽を提供する役割も担っており、大学のアイスホッケーチームは人気があります。

派遣協定校一覧



アメリカ カルフォルニア州立大学 モントレーベイ校



カリフォルニア州立大学モントレーベイ校は、1994年に創設されました。キャンパスはモントレー湾の海岸から1マイルのところにあります。少人数制のクラスで、多様な学生が学んでいます。学部は、芸術・人文・社会科学部、経済学部、教育学部、発展教育・国際プログラム学部、健康科学・人間福祉学部、科学部の6学部・25専攻を有し、大学院は9専攻あります。



カナダ サスカチュワン大学



サスカチュワン大学は、カナダ中央部のサスカチュワン州最大の都市、サスカトーンに校舎を構える州最大の大学です。全校生徒は約26,000人、留学生の数は3,400人です。大学付属のESL(英語コース)には約350人が在籍しており、そのうち日本人は年間を通して数人～多くても20人程度と大変少ない環境です。文系、ビジネス、エンジニアリングなどさまざまな学部が開講されていますが、その中でも獣医学、農学部、環境学、行政学は、カナダの中でもトップクラスの大学として特に有名です。



カナダ トンプソン・リバーズ大学



トンプソン・リバーズ大学は2005年に総合大学となったカナダで最も幅広いプログラムを提供している大学の一つです。留学生の教育に力を入れており、留学生を対象にしたプログラムは100以上、実際に世界85ヶ国以上から3,000名以上の留学生が学ぶ留学生比率の高い大学としても知られています。



カナダ マウント・ロイヤル大学



アルバータ州カルガリーにあるマウント・ロイヤル大学は1910年にカレッジとして設立され、2009年に大学となった歴史を持ち、高等教育機関としてはアルバータ州で最も歴史のある大学です。元々カレッジとして創立されたこともあり、大学という範疇にとどまらず、カルガリーの教育機関として地域の産業に根付いた様々なコースがあるのが特徴です。



ニュージーランド オタゴ大学



ニュージーランド南島ダニーデンに所在する国立総合大学です。世界中から留学生が集まっており、母国別留学生の割合において、アメリカ合衆国が最も多く、日本人留学生も毎年30～50人ほど在学しています。世界の大学トップ100に13の分野で上位ランクインしており、オタゴ大学の学問分野は常に世界トップクラスとして評価されています。



留学に向けて、自分の頭の中を整理しよう！

● 興味がある国・地域はどこ？

アジア	☐ 中国	☐ 韓国	☐ 台湾	☐ タイ	☐ ベトナム	☐ マレーシア	☐ ウズベキスタン
オセアニア	☐ ニュージーランド						
北アメリカ	☐ カナダ	☐ 米国					
ヨーロッパ	☐ イタリア	☐ ドイツ	☐ ハンガリー	☐ フランス	☐ ルーマニア	☐ ロシア	
中央・南アメリカ	☐ チリ	☐ メキシコ					
その他							

● 留学で学びたいこと、達成したいことは？留学を将来にどう活かしたい？

学びたいこと 達成したいことは？	
学びたい環境は？	
留学の経験を将来どう活かしたい？	

● 留学の具体化

留学するうえで、絶対に外せない条件は？			
いつから、どのくらいの期間留学したい？	年生の	月から	ヶ月間
どの留学に参加する？	☐ 協定校などによる短期プログラム ☐ 派遣交換留学		
留学に対して不安に思っていることは？ 不安をどうやって軽減する？ 誰に相談する？	☐ 語学力 ☐ 費用 ☐ 留学先での生活 ☐ 治安 ☐ 進級・卒業 ☐ 就職活動 ☐ その他()		不安を軽減するためには？

● 留学に向けたスケジュールを立てよう！

2023年度				2024年度				2025年度				2026年度			
前期	年生	後期	年生	前期	年生	後期	年生	前期	年生	後期	年生	前期	年生	後期	年生



弘前大学 国際連携本部サポートオフィス
〒036-8560
青森県弘前市文京町1 総合教育棟2階

平日 8:30~17:00
電話: 0172-39-3875
ryugaku@hirosaki-u.ac.jp